

経団連会員限定

KEIDANREN
FORUM 21

2022年度 / 第33期

経団連
フォーラム 21

未来企業のリーダーシップを学ぶ

文化講座
(東京国立博物館)



福島フィールドスタディ フォローアップ
被災地訪問 (震災遺構: 請戸小学校)



募集要項

※参加費には、合宿講座の研修費用を含みます

※各講座の代理出席およびメンバーの途中交代はできません

※合宿講座などにご欠席の場合も参加費の返金はいたしません

※2023年3月の修了後、修了レポート（5,000字程度）をご執筆いただきます

● 研修期間	2022年5月開講、2023年3月修了 (年間スケジュール参照)	● 研修形式	座学、フィールドスタディ、 グループ・全体討議、合宿講座など
● 対象	原則として経団連会員企業トップ推薦による 若手役員、部長クラス（各社1名）	● 講座テーマ	国際情勢、経済問題、経営戦略、 テクノロジー、哲学、芸術など
● 定員	33名（定員になり次第締め切り）	● 講師	各界の一流識者および アドバイザー
● 参加費	1,595,000円（1,450,000円+10%消費税 145,000円）		



経営・リーダーシップからテクノロジー、哲学、芸術まで

「経団連フォーラム 21」は、次代の産業界を担う**経営リーダーの育成を目的とする年間研修**です。1990年にスタートし、2022年度で第33期を迎えます。これまでの修了生は936名に上りました。

本フォーラムは、企業の役員や部長クラスのメンバーが多彩なプログラムを通じて広い**視野・深い思考・新たな知識**を習得するとともに、**業種の枠を超えて相互に研鑽を深める**ことをねらいとしています。

経営環境の急激な変化が進み、不透明さが増すなか、物事を広い視野で捉え、自ら行動し、変化を創造する強い意志と知恵を備えた経営人材の育成がますます重要になっています。また、SDGs（持続可能な開発目標）の達成は企業経営においても強く意識され、社会課題を起点にビジネスの構想を描くことも重視されています。

私たちはいま、世界史的な転換点にたち、世界秩序を再構築する必要に迫られています。変化のスピードが加速するなか、未来を創るリーダーには、時代の潮流を的確に認識するとともに、自らを鍛え続けていく姿勢も求められます。**自らの志と覚悟を見つめ直し、ビジネスパーソンとしての軸を磨く機会**として、「経営リーダーの育成」を目指す本研修にぜひご参加ください。

チーフアドバイザー



十倉 雅和

日本経済団体連合会会長

アドバイザー



山内 雅喜

ヤマトホールディングス
特別顧問



寺島 実郎

日本総合研究所会長
多摩大学学長
寺島文庫代表理事



米倉 誠一郎

一橋大学名誉教授
法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授
ソーシャル・イノベーション・スクール学長



主な講師 (第30期～、敬称略。役職は出講時)

- 有馬 純(東京大学公共政策大学院教授)
- 石原直子(リクルートワークス研究所人事研究センター長)
- 岩田 修(ジーンクエスト取締役)
- ウスビサコ(京都精華大学学長)
- 梅田 靖(東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター教授)
- 岡本裕一郎(玉川大学名誉教授)
- 海部陽介(東京大学総合研究博物館教授)
- 片山善博(早稲田大学大学院政治学研究科教授)
- 金子隆一(明治大学政治経済学部特任教授)
- 木下潮音(第一芙蓉法律事務所弁護士)
- 坂田甲一(トッパン・フォームズ代表取締役社長)
- 澁澤 健(シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役/コモンズ投信会長)
- 庄司哲也(エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ代表取締役社長)
- 杉山博孝(三菱地所会長)
- 高田礼人(北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所教授)
- 詫摩佳代(東京都立大学法学部教授)
- 中谷武志(海洋研究開発機構技術研究員)
- 西内 啓(データビークル代表取締役)
- 半谷栄寿(あすびと福島代表理事)
- 細谷雄一(慶應義塾大学法学部教授)
- 宮田裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授)
- 三輪泰史(日本総合研究所創発戦略センターエキスパート)
- 森川博之(東京大学大学院工学系研究科教授)
- 森田 朗(津田塾大学総合政策学部教授)
- 山極壽一(京都大学総長)

主なプログラム (第32期より抜粋)

<講座テーマ>

- 世界の構造変化と日本の針路
- ポストコロナの地方創生
- データサイエンスで共創するニューノーマルの世界
- 2011年3月11日の私から、現在の唐辛子コミュニティづくりまで
- 福島創成の次世代育成と時代が求める人材像
- 地域の100の課題から100のビジネスを創出する
- 東電時代の社内起業家としての発想とやりがい
- クロネコヤマトの満足創造経営～変革の歴史と経営リーダー論
- 楽観主義、多様性、イノベーションで行こう
- ポストコロナへの視界
- 働き方改革をベースにした人事労務の要点
- ウイルスの生態と感染症

■“ふくしま”のいま

- ウイルス克服のための国際協力
- 大転換期における人間の未来と哲学の展望
- 私の経営哲学
- 海を越えた最初の日本列島人～実験航海で探る3万年前の挑戦
- アイヌと琉球
- サーキュラーエコノミー～循環経済がビジネスを変える
- 青天を衝く企業への期待～日本の新たな時代の成功体験を築く

<グループ別討議テーマ>

- 脱炭素社会に向けた企業の経営戦略
- 社会環境の変化の中で求められるリーダー人材
- 国内外の社会経済情勢の激変期における日本企業の企業価値向上

主な参加企業 (第30期～)

◇梓設計◇ADEKA◇いであ◇ヴィエムウェア◇auカブコム証券◇ENEOSホールディングス◇花王◇静岡ガス◇シスメックス◇清水建設◇新菱冷熱工業◇住友化学◇全日本空輸◇大和証券◇立山科学◇旅工房◇中外製薬◇T I S◇デンソー◇東京海上日動火災保険◇東陽◇凸版印刷◇トッパン・フォームズ◇中日本高速道路◇日本電信電話◇日本ハム◇日本郵船◇日本ユニシス◇東日本高速道路◇日立金属◇ビューローベリタスジャパン◇フコク◇マネジメントソリューションズ◇みずほフィナンシャルグループ◇三井金属鉱業◇三井住友海上火災保険◇三井住友ファイナンス&リース◇三井不動産◇三菱地所◇森トラスト◇山田コンサルティンググループ◇ヤマトホールディングス◇経団連

受講者の声

個人の成長と社会課題の解決を真剣に考える一年だった。また、同期生との交流から大いに刺激を受けた。

講座を重ねるごとに、自分が知る世界の狭さを痛感した。自らの無知を知り、学ぶことの楽しさを知る一年となった。

自分の専門性に閉じこもることなく、先の読めない世界を知ろうと努力し続けること、多様な意見に耳を傾けることの必要性を強く感じた。

厳しい状況下でも未来を信じてリーダーシップを発揮していくことへの勇気を与えられ、学びを継続していくうえで心強い仲間を得た。

	開催日	時間	内容	場所
開講式	2022年 5月30日(月)	15:00~15:30 15:30~17:30 17:30~19:00	ガイダンス 開講式 交流会	経団連会館 および オンライン
6月講座	6月17日(金)	13:30~16:00 16:15~18:15	第1講座 福島フィールドスタディ オリエンテーション	ヒルトン小田原※1
福島 フィールド スタディ	6月30日(木) 7月1日(金)	2日間	現地起業家等との対話、 ジャーナリング、 被災地訪問(福島開催の場合)等	経団連会館 または 福島県南相馬市※1
7月講座	7月27日(水)	13:30~16:30 16:45~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 および オンライン
9月講座	9月2日(金)	10:00~18:45	合宿講座 (アドバイザー講座、 グループ討議等)	ヒルトン小田原※1
	9月22日(木)	13:00~18:00	第1講座	音楽座芹ヶ谷スタジオ (東京都町田市)
10月講座	10月14日(金)	10:00~18:45	合宿講座 (アドバイザー講座、 グループ/全体討議等)	ヒルトン小田原※1
11月講座	11月14日(月)	13:30~16:30 16:45~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 および オンライン
12月 拡大講座	12月21日(水)	14:30~16:00 16:15~18:00 18:15~19:45	第1講座 第2講座 交流会	経団連会館 および オンライン
1月 文化講座	2023年 1月18日(水)	13:30~17:00	文化講座	東京国立博物館
2月講座	2月21日(火)	13:30~15:30 15:45~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 および オンライン
修了式	3月17日(金)	15:00~17:30 17:30~19:00	修了式 交流会	経団連会館 および オンライン

※1 ヒルトン小田原(神奈川県)および福島県南相馬市で開催する場合は、宿泊提供がございます。

- *新型コロナウイルス感染予防対策として、会場とオンライン(Zoomによるライブ配信)でのハイブリット形式にて開催いたします(一部プログラムを除く)。オンライン参加に必要な、パソコン・タブレット等の端末やインターネット環境は参加者でご用意ください。
- *国や東京都等より新型コロナウイルス感染拡大防止における方針や指導、要請が発出された場合や、自然災害やその他の影響により参加者の安全確保が難しいと主催者が判断した場合は、プログラム変更や交流会中止等の可能性がございます。
- *本フォーラムでは、3密を避けた環境づくり(会場収容率を通常の半分以上に制限/座席間隔の確保/換気など)、接触感染の防止(マイク等物品の共用回避または都度の消毒)、健康状態の確認(検温)、座席位置の記録等の取組みを行っております。参加者の皆さまにはマスク着用や手指消毒などのご協力をお願いいたします。
- *日程・プログラムは現段階のものであり、変更となる可能性がございます。

申込要領

- ご推薦の参加者につきましては、別添申込書に必要事項をご記入の上、下記宛にお送りください。
- お申し込み受付は先着順とさせていただきます。定員(33名)になり次第、締め切らせていただきます。
- お申し込み締め切りは5月23日(月)です。お早めにお申し込みください。
- 申込書を受領後、関係資料、請求書などをお送りいたします。
- 各月の講座ご案内、参考図書、諸書類などは参加者ご本人へお送りいたします。
- 研修参加にあたっては、参加者名簿掲載のためプロフィールシートをご提出いただけます。

お申し込み・お問い合わせ先

経団連事業サービス 研修グループ 〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階
 TEL: 03-6741-0042 FAX: 03-6741-0052
 E-mail: forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp